

幸

特別養護老人ホーム大森
大森高齢者在宅サービスセンター
大田区地域包括支援センター
(さわやかサポート大森)
軽費老人ホームおおもり園



池上長寿園 大森事業部門 広報誌「幸」第43号 平成28年2月7日発行



フラ・ワイ・マナさん



大森学園さん



スマイル会さん



平成27年2月1日 ボランティア感謝の集い
(職員演芸：アナと雪の女王)

ボランティアのみなさん！
いつもありがとうございます。



ふれあい子供クラブさん



スウィング・ブロー・
ジャズオーケストラさん



太極拳教室の様子

日頃より、当事業部門の運営にご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
昨年、特別養護老人ホームと在宅サービスセンターが民営化を迎えました。私たちは、益々のサービス向上を目指し、地域に貢献する事業所として努力して参りますので、今後ともご支援をご指導のほどよろしくお願い申し上げます。
さて、今年「サル年です。」職員一同「猿ジン(エンジン)」全開でがんばります。
皆さまにおかれましては『ウツキウツキ』と明るく『猿起』が良い一年となりますよう、お祈り申し上げます。



大森事業部門 統括事業所長
大草 文子

本年もよろしく
お願いいたします。

軽費老人ホームおおもり園



<行事予定>

- 平成28年2月23日(火) 利用者懇談会
- 平成28年3月3日(木) 地域交流会
(入居者、関係機関、集会室をご利用いただいている地域の皆さまと交流会を行います。)

ショートステイ(短期入所生活介護)とは・・・

介護保険上の在宅サービスです。

「ご利用者が可能な限り自宅で自立した日常生活を送ることができるよう、自宅にこもりきりの利用者の孤立感の解消や心身機能の維持回復だけでなく、家族の介護の負担軽減などを目的としています。介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)などが、常時介護が必要な方を短期間受け入れ、入浴や食事などの日常生活上の支援や、機能訓練などを提供します。」(厚生労働省HP引用)

特別養護老人ホーム大森でも、ショートステイ事業を行っております!

「全室個室・テレビ付」「衣類無料貸出」「緊急ショート受入可」
専任職員によるきめ細かいニーズへの対応等、『また大森に行きたい』と感じて頂き、皆さまから信頼され、頼られるショートステイを目指し安心できる時間を提供致します。

ご利用に関するお問い合わせ、ご見学希望は下記までご連絡ください。



特別養護老人ホーム大森 ☎03-5471-2703 ショートステイ担当 谷中

認知症サポーター養成講座



なぜ「オレンジリング」なのか

「柿色」をしたオレンジリングは、認知症サポーターの目印です。江戸時代の陶工・酒井田柿右衛門が夕日に映える柿の実の色からインスピレーションを得て作り出した赤絵磁器は、ヨーロッパにも輸出され世界的な名声を誇りますが、同じく「日本初」の認知症サポーターキャラバン」のオレンジリングが、世界のいたるところで「認知症サポーター」の証として認められればとの思いからつくられました。なお温かさを感じさせるこの色は、「手助けします」という意味をもつとされています。

<講座の申込み、お問い合わせ窓口>

大田区蒲田五丁目13番14号 大田区役所本庁舎3階
大田区福祉部高齢福祉課 ☎: 03-5744-1250



認知症サポーター イメージキャラクター「ロバ隊長」

発行: 大森事業部門 広報委員会 (磯・中橋・若林・村松・杉田・小宮山)
住所: 大田区大森西1-16-18 TEL: 03-5471-2701

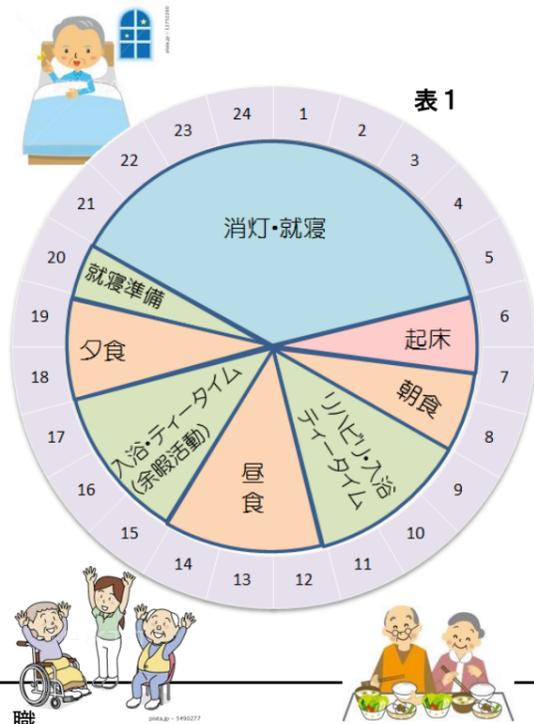


大森事業部門
イメージキャラクター
「ひまわりん」

特別養護老人ホーム大森

今回は「特別養護老人ホーム」の日課について、ご紹介させて頂きます。

左の表1が1日のスケジュール表です。



特別養護老人ホームは、寝たきりや認知症などによりご自宅での生活が困難になり、常時介護を必要とする方々が入居する施設です。「その人らしさ」に配慮した環境づくりとお一人お一人の思いを大切にしたいケアを提供する」とを目指しています。

表2

☆主なクラブ活動 (講師名敬称略)

民謡	毎月第1月曜日 (講師：秀美会)
合唱	毎月第2・4火曜日 (講師：花水木の会)
お花	毎月第3金曜日 (講師：大田 MOA こうりんの会)
書道	毎月第4日曜日 (講師募集中)

皆さんで協力して制作した
【クリスマスツリーの壁飾り】



「鬼は外！福は内！」
節分の季節に行った
【鬼退治！輪投げゲーム】

また、多くのボランティアの皆様にご協力をいただいています。「書道」や「押し花教室」「折り紙」等の講師の方々が毎月ボランティアで指導くださっています。「新舞踊」「フランドダンス」等の披露を定期的にして下さる方もいらっしゃいます。

ボランティアの皆様のご協力で、ご利用者にご協力していただき笑顔で楽しんでいただけるデイサービスの運営が行えています。



表3

☆主な年間行事

4月	お花見(外気浴)	10月	運動会
5月	端午の節句	11月	文化祭
6月	利用者懇談会	12月	年忘れ会
7月	七の会(七夕)	1月	新年会
8月	地域交流夏祭り	2月	節分豆まき
9月	敬老祝賀会	3月	ひなまつり

このほかにも、毎月ごとに誕生会を開催したり、バスハイク、お楽しみ食事会等を年間通して実施しています♪

「ご利用者が安心、安全、笑顔です」として頂けるよう、職員は連携を図りながら日々頑張っています。潤いと、より質の高い充実した日々をすごして頂く為に趣味、生きがい活動、身の回りのお世話などボランティアさんにチームケアの一員として大活躍して頂いています。



昨年(延べ)1200人以上のボランティアさんとの交流を頂きました。ご利用者の皆さんもボランティア皆さんの笑顔が何よりも職員の活力になっています。



毎月水曜日に実施の【押し花教室】の一角。講師の櫻井さんが毎月素敵な作品を提案、指導くださいます。みなさんそれぞれに工夫をこらし制作しています。



できあがった作品に、皆さま満面の笑顔でした。

ボランティアさんは、随時募集しています。楽器の演奏や手芸等の講師ご利用者のお話し相手など、ご協力いただける方がいらっしゃいましたらぜひご連絡ください。

【問い合わせ先】大森高齢者在宅サービスセンター
☎03・5471・2702(直通)
担当 坂口・杉田

地域包括支援センター大森 (さわやかサポート大森)

オレンジカフェってどんなところ？

物忘れが気になり始めた方、その不安な思いを受け止めてもらいたい方、「オレンジカフェ」はそんな方々やご家族のためのつどいの場所です。

想いをカタチに...



こちらの写真は「クリスマス年忘れ会」の時に撮った写真をひとつにまとめ上げ「想い」をイメージしたものです。1枚1枚の写真はご利用者とご家族、職員が共に手を握ったり、あわせ合ったものです。



私たちの「想いをカタチに」してみました。特養大森にお越しになられた際は1階の事務所に掲示しておりますので、是非！ご覧ください！

大森高齢者在宅サービスセンター (デイサービス)

私たち、大森高齢者在宅サービスセンターでは、毎日様々なプログラムをご用意しています。身体を動かしてチームや個人で勝負を競う「ゲーム」、小物や季節感を

ルーツはオランダで1997年に初めて設置された「アルツハイマーカフェ」。認知症の方やご家族、そして支援者が気軽に集える場づくりはオランダ全土から欧米全域に広がりました。

日本でも昨年1月に策定された『認知症施策推進総合戦略(新オレンジプラン)』において「認知症カフェ」の設置目標を厚生労働省が公表し、認知症カフェ推進が本格的に後押しされることになりました。さわやかサポート大森でも、来年度から「オレンジカフェ」と名づけたつどいの場を

地域内にオープンし、認知症に関する情報だけでなくそれぞれの立場の方の思いを行き交わせることのできる楽しいカフェづくりを計画中です。

日時や場所など詳しいことが決まりましたら、順次お知らせいたしますので、どうぞ楽しみにお待ちください。

ご案内



『さわやか学校』
平成28年2月22日(月曜日)午後1時～

『大森介護者家族の会』
平成28年3月24日(木曜日)午後2時～

【問い合わせ先】さわやかサポート大森
☎03・5753・6331(直通)

ふるってご参加ください！

